1
神呪のネクタール
しんじゅ
原作
吉野弘幸
漫画
佐藤健悦
Champion RED Comics
RED

1
神呪のネクタール
しんじゅ
原作 吉野弘幸
漫画 佐藤健悦
Champion RED Comics
RED

目次 CONTENTS

初出／チャンピオンRED 2017年1月号〜4月号

第1話／神呪のしずく

――20年以上生きてきて

たった1つだけ分かったことがある

それはおれが多分

この世界には不要だったってことだ――

――そしておれは

堕ちていった

ダトラ国境付近
ダダッ

きゃっ

相手は女連れだ
そう早くは動けん
追い詰めるぞ!!

義兄上さま
あの
てっ…手が
………

パッ
――っと
すまん
男がダメ
だったん
だよな
ハッ
すみませんっ!!
義兄上さま

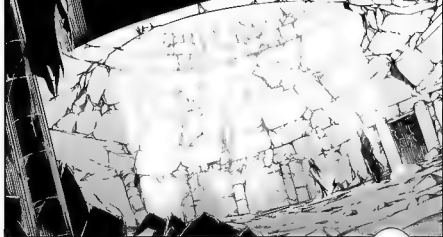
カーシャ姉様……

——とにかく急ごう
〝奈落の神殿〟まではあと少しの筈だ

ええい
まだ
見つからん
のか!?
ザザ
この街は
ゴミゴミして臭い
俺達の鼻も利かん
行くなら
〝奈落の神殿〟だ
それ以外は
ありえぬ

奈落の……？
あれは もう ほとんど 廃墟に等しいぞ
だがあそこには まだ〃穴〃が 開いている

アダールの 一族には まれに〃神妃〃が 生まれるという
わざわざ この街に逃げて きたというなら おそらく ──
それに今夜は
〃蝕〃だ

予想以上に
朽ちてるんだな
もう名前も
忘れられてしまった
神の神殿ですから
廃棄神か……
…俺たちは
神々の子供たち
だった筈なんだが
な――
でも神々の加護を
手放すことで
私たちは科学と
文明を得たと
父上が……
――違いない

月の位置も
いい感じです
〝蝕〟まで
あとわずか
これなら
きっと…
スッ
それが
〝供物〟か
祖先の守護神の
角です
私たち羅刹族に
伝わっていた
最後の神器…

俺がハーフエルフじゃなくて君の神呪を受けられればよかったんだが
ボウ
えっ!?
そっそれはだめです
ダメなのか?
ヤアアア
ぜったいです!!
ボッ
…そういや神を降ろすってのはどうやるんだ?
そっそれは…
それにそんなことをしたらカーシャ姉様に殺されてたと思います
あう
ひみつですっ!!!

嗅ぎつけられたか…

奈落を統べるもの
忘れられし神よ
どうか我が
供物をお受け取り
下さい
―そして
かの地より
稀人を
お授けください
―

ザ
ガ
ダ
ァ
くそ……数が多い
一度にかかられたら
ひとたまりも
ないな…‼
どうか……
我が神呪を授けるに
相応しき戦士を

勇猛なる稀人(マレビト)を
我に――!!!!

チッ
……
ヴゥゥゥゥ
来た・・・!!!

間違いない
ヒューマン…
ん……
君…は…
はた
うわっ
可愛い……!!!
──けど
ツノおお──!!?
ニョキ

私はサクラ
サクラ・シャクンティーラ・アドニエラです
稀人(マレビト)よ
どうか私に力をお貸し下さい!!!
え!?
え!?
ええっ!!?
見れば
光の剣を携(たずさ)えた戦士のご様子
どうか
お願いです!!
ちっ……
違うんですよ
これ!!
武器とかじゃなくて
えっと
カチ
カチ

今いつで

おれは一体誰なんでしょう……？

……!!?

ザガッ
サクラ!!
ヒューマン!!
やったじゃないか!!
しかもその格好!!
剣士か!?
ちっ…
違います!!
?
とにかく早く
!!?
ドガッ
パンッ
ガッ
銃ーっ!!?

貴様
マレビトか!?
ひっ!!
ひゃあああっ!!!
にっ…人間
じゃない!!!
!!?

む
無理…っ
こんなのっ!!
絶対っ
無理だって!!!
——っ
マレビトは
戦士だと
聞いた——
だが
オマエ
ただの腰抜けか
こ…
来ないで
くれ!!
なんなんだ!?
何が起こってるんだ!?
おれ一体
何に巻き込まれ
たんだ!!?

ひいっ!!
予備がないから弾は取っときたかったんだがな……
仕方ない
しっ死んだっうわっ

……っ
どうして貴方みたいな人が——
いろいろ聞きたいことはあるだろうが
今は逃げるのが先だ いいな？
は はい
タタタ
なんなんだよ ここ…？
記憶なんかなくても分かる
ここ ぜったいおれが知ってる世界じゃない……

きゃっ!!
危ないっ
触らないでっ!!!
……っ

ごめんなさい
そっ そういう意味じゃないんです …あの 私——
いいよ 気にしないで

月が2つ…
ホントにここ……
違う世界なのか
あの子は…アダール侯国のお姫様でな
だが国が攻められて……
今は唯一の生き残りみたいな状況になっちまってるんだ

だから力を貸してくれるヒューマンを…ああ
この世界じゃヒューマンは　かなりの希少種族なんでな
——こっちに呼ぼうってことになったのさ
そしたら来たのがおれだった…

なあサクラ
それでも力を使うにはヒューマンが必要なんだ
彼に賭けてみるのはどうだ？
で…でもっ!!

臆病ですごく弱そうだし
一緒に戦うには全然頼りにならなそうで——
はっ
…っ…
すまんな
勝手に呼んじまったこっちに責任があるし
お前さんのことも守り切るよう努力する

ああ
ここでも やっぱりおれ… 役立たずなのか
ここでも…
そうだ
他は何も 分からないけど
これだけは はっきり覚えてる…
おれは… もとの世界でも――
あの… ごめん
あやまらないで ください!

貴方は悪くないんです!!
勝手に期待して勝手に失望して…
私の方こそほんとうにごめんなさいっ!!
バッ
ザ
この程度で我らから逃れたつもりだったか?

その刺青(いれずみ)…
貴様
ハサスの…!!
我らが捕らえ損ねた
アダールの姫……
やはり〝神妃(アンブロシア)〟か
…!!
だったら
どうする?
知れたこと
――行け
鬼(オーガ)ども
ちっ!!

義兄上さま!!
余裕だな
今は自分の心配をするときだ
神妃の力
我らハサスの為に捧げると誓え
ならば生かしてやる

嫌です!!
私は
父母の亡骸に
国の再興を誓いました
──この神妃の力は
国と民を
取り戻すために
使うと…!!
貴方たちの
道具となる
くらいなら

今ここで
殺された方がましです!!!
……!!!
ならば
言葉通り
死ね――

……っ
馬鹿が…

貴様アアアッ!!!
!!
どう…して…

なんで…だろ

…君が…あんまり
可愛かったから…
かな……

ばかっ……

──私
あなたに
ひどいこと
言ったのに…

…俺さ
いつも ここぞって
時に失敗して…

役立たず
いらないヤッ
って……
よく
言われてた
から…

一瞬でも…君に必要
とされたら…

死んじゃっても
いいかなって…

そう…
思った…から

何を勝手に死のうとしておる？
がっ…!!!
一瞬と言わず これより 命ある限り
汝を妾のモノとしてやってもよいのだぞ？

…サクラ…っ…
さ…？
サクラも
もっと己を
信じれば良いのに
はるばる
隔り世より
呼ばった男は
望み通り――
己が願いを
満たすに足る者で
あると……
俺…が…？
…応よ
――さぁ
汝に問おう

我が乳房に神宿る――

吸うて呪わる
覚悟はありや？

それで…もう
きみが泣かずに
すむのなら…
可愛い事を云う
よかろう
今日より汝は
妾の下僕――
とくと味わえ
妾が甘美なる
呪乳を――

んっ…くう…
ああっ
ああ——…っ

ゴゴゴォ
メメリ
グ…
お…
パキ
あれが…
神呪化…!!?
パキ

征け——
そして神威を示せ
妾が呪われし
異形の下僕よ!

——でも
シュル
そんな時 差し出された
〝神の食物〟
——生でみるのは
多分 人生で初めてだ

それは
あまりに尊く
あまりに
美し過ぎた
――おれみたいな
ヤツが 口にして
いいものなのか
という戸惑いは
……
焼け付くような
欲望に負けて
――

おれは
その乳房に吸い付いた
流れ込む――
それまで口にしたことのない
甘露な雫――
ゴク
もっと
もっと
もっと
もっと…

おれは舌先に触れる――
小さな突起を
転がしながら
尽きずに溢れ出してくる
その呪乳を貪った
あとになって
思い返すと
おれは多分
その瞬間――
これまでと
これからと――その
全ての運命を
越えたのだ
そして　それから後のことは
全く覚えていない――

第2話／インドラの雷撃

神呪化……
その身に
失われた神の力を
宿すという
現代に僅かに
残された
神威の術……
あれが……!!

蹂躙(じゅうりん)せよ

バリ

ブス
ブス
ガオオオ

バチッ
ビュオ
ビシッ

電撃を纏い戦う…
どうやら〝雷帝〟の神呪か…
神呪を授けるのは久方ぶりだが…
あの者はよい下僕になりそうだ
サクラ…
シャクンティーラと呼べ
妾はサクラと一にして異なるものよ

怯むな!!
ギリ
我らは
世界最強
最新鋭の
装備を持つ
ダーラ軍ぞ!!

神呪化など
所詮迷信時代の名残り!!
あれは………
ガトリングガン!?
40発の弾倉を
わずか10秒で
撃ち尽くす連射性!!!
迷信など
この最新鋭の科学の力で
粉々にしてくれるわッ!!!
バチュ

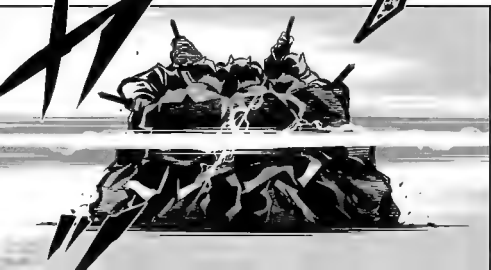
弾いた……!!
ダン

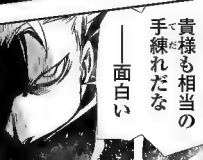
容赦ない戦い方だな

あの青年の意識も今は失われているのか？

——のようだな

ひぃっ!!

フン…
神呪の力と
言えど――
いや
それ故か

神威時代の遺物たる このオリハルコンの剣ならば
拮抗できるようだな
ボロ
身体が崩れだした…!?
ボロ
不甲斐ない限界か…
チッ

初にしては良くやった
と言ってやろう――
――っ!!
このへんで
勘弁してくれ
ねーかな？
……ッ!!
お前
ハサスの傭兵だろ
貴様も相当の
手練れだな
――面白い

何をしている!?
私を護衛しろ
ギル!!ガーラ
下がるぞ!!
ガキッ

――っ!!
我が軍に雇われている以上
命令には従って貰うからな!!

――預けるぞ
レムリアンカンパニーの軍人よ
キレイさっぱり忘れてくれても結構なんだがな
スタッ

神妃(アンブロシア)と神呪の御術(みわざ)は
我らハサスが持つべきもの
……いずれ手に入れる
………

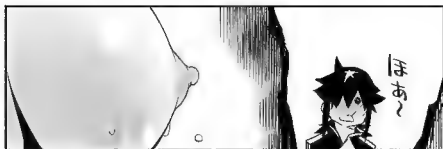
波の音…？
あれ？
……おれ
死んだんじゃ……

これは…？
船の残骸……？

バッ
……？
傷が………ない!?

……歌？

ほぁ〜
!!!
ぶん
ゴす。
いやぁぁあっ!!!
ツ〜
あは…
…ごめん……

!!
…だっ大丈夫ですか!?
ごめんなさい
まさか命中するなんて……っ!!
…おれ石頭ですから大丈夫です!!
それより
いっ…いろいろ見えてます!!

バチャ
チャ
きゃあああっ!!!
…ゆうべは身を挺して私を庇ってくれて…
ありがとうございます
いや その…もう夢中で…
それで あの…
義兄上に聞いたんですが
私の…………を吸った…んですね?

えっと…そうみたいです
あの…あの時の君って……いつもと全然違うっていうか
あれは私じゃなくて
でも私っていうか……
………?
彼女……シャクンティーラが出ている時のことは私には分からないんです……けど…
すみません…
あなたを…完全に……巻き込んでしまって
……おれあの後のことは良く覚えてなくて――

義兄上が
教えてくれました
私は貴方に
神呪の力を
与えて……
その力を得た
貴方が
凄まじい
戦闘の末
敵を撃退して
くれたと
──
おれが…？
おれが戦って……
勝った…
ありがとう……
なんかすっげー
うれしいんだ
…おれ
自分が誰かの役に
立てるなんて思って
無かったから…

でも
そのせいで
貴方は
これからも
ダーラ軍に
追われて――
それに
女の子のおっぱい
吸える機会なんて
一生 無いかと
思ってたし…
ピク
……
!!
プルプル。
むっ
む…
胸が吸えれば
それで
いいんですか!?
――いい人かと
思ったけど
いっ いやらしい人
大キライですっ!!!
おーい
サクラ
戻ったぞ!!
水浴びは
終わったか?
ザ
?

ジュウウウウ
いやー 大漁大漁
パチ
ダトラの海は 豊かだと聞いたが 噂以上だ
パチ
パチ
お前さんの 持ち物だ
悪いと思ったが 着てた服は もう ズタボロだったしな
渉里(わたり) 塊(かい)……
やっぱり 文字なのか それは
……はい あと きっと これがおれの名前 …なんだと思います
渉里 塊
丁目十二番地
日まで有効
9000 号

カイ……か
よし

呼び易くなって有り難いぜ
な サクラ

――べつに

俺は
グレイ・エンフィールド
グレイでいいからな

…はい

じゃあ次は コイツを捌くぞ
ベチョ
――!!?
見た目はグロイが けっこう旨いんだぞ？
まあ本当はスープで 煮込みにするのが 一番なんだが……
パキン
こっ こういうのは
多分 いなかったような 気がします…
レムリアン カンパニー？
じゃあ グレイさんは サクラさんの国の 軍人じゃないんですか…？

サクラがアダールって
国の生き残りの姫
だって話はしたな
はい
俺は　そこに
派遣されてた
植民地経営会社の
軍人だ
——もともとは
アルビオン王国って
西の方の国の人間
なのさ
——それで
縁があって
サクラの姉さんと
婚約してたんだが…
ああ
だから義兄上なのか

そうだ
この上着

羽織ってろ
俺はとりあえず
これで充分だ

でも…

俺たちは
これから
ダトラの南にある
レムリアンカンパニーの
商館を目指す

辿り着くまで
お前には万全で
いてもらわんとな

いいか
カイ
〝どうせ〟とか
〝おれなんか〟ってのは
やめとけ
悪い言葉は
悪運を
呼ぶぞ
あの時――
サクラを護るために
死ぬ気で踏み出せた
ことを
トン
自分に誇れ
………!!

——ま

生きて守り切るつもりだったらなおよかったがな

グレイさん…

—ダトラ—
ダーラ王国
ダトラ総督府

〝雷帝（インドラ）〟の神呪だと？

ギリ
はい
総督閣下
グレイ・
エンフィールド…
ダトラ総督
ブレド・レガン
ギリュ
何度 俺の邪魔を
すれば気が済むのか
増援を出せ
予算と人員
武器は必要なだけ
使ってかまわん

なんとしても
神妃(アンブロシア)を手に入れろ
同行者は
殺してかまわん

神呪世界紀行

【アダール侯国】

マラガ亜大陸の西に位置する上侯国。首都はククバータ。主な住人は羅刹(ラシャ)と呼ばれる種族で、ツノを持つ者も持たない者もいるが、基本的に黒〜褐色の髪、目付きが鋭く、八重歯、黄色系の肌色が特徴。また、男は入れ墨をすることも多い。

この国は、上侯のアドニエラの一族が支配しており、かつてはマラガ亜大陸そのものの支配者だったというが、今ではその一土侯国(藩国)になっている。

数十年前に、エルフ主体の国、アルビオン王国の植民地支配組織『レムリアンカンパニー』に恭順する形で、マラガの土侯国の一つとなっている。だが、早期にカンパニーと和睦をしたため、他の国に比べ好条件かつ平和的にカンパニーの支配を受け容れている。

【アルビオン王国】

パンナ=ケア大陸の西の端に位置する島国。政体は立憲君主制。

エルフ主体の国だが、早期に守護神に見捨てられ、それ故に逆に産業革命が起こり、現在では世界有数の工業力、軍事力を持つ文明国になっている。

また、島国であったことから、早期に海外の植民地支配に着手。国家ではなく、国王から特許状を与えられた企業である『レムリアンカンパニー』で世界中に植民地を獲得・経営しており、マラガ亜大陸の広大な植民地を支配して、現在では世界最強国家の一つに数えられている。

第3話／優しさの代償

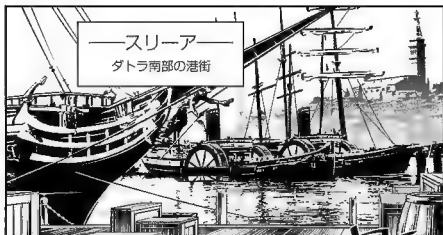
うっぷ……
酷い臭い ですね……

上流に
染め物工場が
あっただろ？
毒が混じった
排水が　そのまま
垂れ流されてるのさ
生活排水と
一緒にな
グラー!!
バージェス・グラーは
いるか？
モゾ…

……っ!!?

!!!
ダクリス様
待て!!
グ……
賢いな…お前
屍食鬼の毒は巨人族をも殺す――
分かっている
くそっ 穢らわしいグールめ…

ダーラの軍人
俺に何の用だ
ブレド総督閣下よりの依頼だ
ある男を殺して欲しい
報酬はいつもの倍だ
ググ…
話を聞かせろ
ギシィ

――スリーア――
ダトラ南部の港街
ワイ
ワイ
新鮮だよ〜
今朝 上がった
ばかりだよ〜!!
ガヤ
バーリガ直送の
果物だ!!
甘いぞォ!!
ガヤ

ほぉ〜
ガヤ
ガヤ
すごく活気がありますね…………!!
スリーアはダトラきっての貿易港だからな
商売の取引も盛んなんだ
内陸地だったアダールの特産物も
ここの港からランドルール地方に輸出されてたのさ
アダールってサクラさんの国ですよね
特産物って?
香辛料の類と貴金属だな
アダールは金やオリハルコンの有名な産地なんだ

金……
そーいや サクラさん よく見ると けっこう キンピカだけど…
へぇ
チャリ
……もしかして 一財産ある？
いやらしい目で 見ないでくださいっ!!!
いや 別に そんなつもり じゃないって!!
アダールでは 財産を装飾品として 身につける風習が あるだけですっ!!
あ…

嫌われたなァ
はぁ～
おれ
女の子の扱いとか
全然慣れてなくて
サクラさんとは
間が悪いことばっかりだし…
ま…
男に免疫がないのは
サクラも同じだ
勘弁してやってくれ
ポン
でも
国を滅ぼされて
逃げ出した直後に
比べれば
表情も随分
活き活きしてきた
良い傾向だと
俺は思ってるよ
……

そうだよな…
サクラさんは
両親や兄弟が
殺されたり
行方不明って…

たぶん おれなんかが
想像つかないくらい
辛い経験をしてるんだ…

この世界でも
資源獲得とか
経済の原理で
戦争するのか…
銃や車も
あるみたいだし
ファンタジーっぽい
世界の割には
なんか妙に
科学的つてゆーか
現実的な…
ギャラ
ジャラララ
あれは…？

奴隷さ
……!!
先進国では廃止され始めているが――
発展途上の国々ではまだ重要な労働力だしな
なかなか無くならん
……………
訂正――
やっぱり ここは…
くそっ 奴隷が逃げやがった!!!

誰か
捕まえてくれ!!
ダダッ
ダダダッ

きゃっ……!!
ジャ
残念だったな
豹娘
おお!!
助かったぜ!!

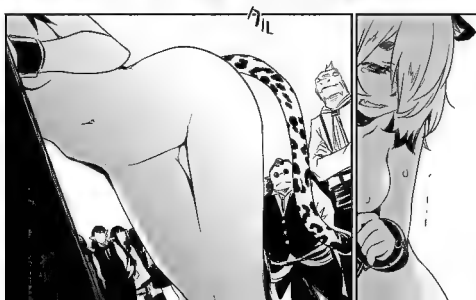
まったく…
手間をかけさせやがって!!
このっ!!
このっ!!
アンタ
娼館の
女衒だろ?
せっかくだから
この娘
買わないか?

コイツはアダールの宮廷勤めだったってぇ娘なんだ
サービスしとくぜ？
眉唾だな
侍女ならもうちょっと品があるだろう
嘘を吐くんじゃねえ
何言ってんのさ礼儀作法だってちゃんと仕込まれてる
ホントならあたしは奴隷なんかに堕とされるような身分じゃないんだ！
お客さまだぞ
口の利き方に気を付けろッ

肉体を見せろ
商品になるか
確認したい
ガッ
お安い御用
――立て!!
オラ
脱げ
ギリ

クル

待ちなさい！
ザッ

!!
その子は私が買い取ります
サクラさん…!?
買う？本気か
ス
ジャララ
これで足りますか？
おいっサクラ!!
グイ
すみません義兄上さま…
でも——

あの子が アダールの民なら
見過ごすことは できません
俺達は 他人に 情けをかけている 場合じゃないんだ
分かって いるのか？
……
えーと… お嬢様？
実を申しますと この娘を 手に入れるには 色々かかって おりまして 出来れば ――…
巫山戯るな
獣人の 娘一人には 既に過分な 払いの筈だ
そ そうでございますね あは あははは……

——大丈夫？
もうあなたは自由の身よ

……

なら教えてください
他にも捕えられた者がいるんですか!?
それから もし……アダールの上の姫カーシャの行方を知っていたら教えてください!!
…!!
待ってよまさか……
あんた本物のアダールの…!?
………
おねがいします……!!
そっそんなこと言われても分かんないよ!!!

う・・・嘘なんだ全部!!!
侍女だって言えば売値が上がるし
良いところに売られるかもしんないだろ!?
だからあたし——
………!!
そう……ですか…
アダールの民は皆誇り高い民です……
奴隷に堕とされるのは死よりも辛い事の筈
——あなたがそうではなくてよかったです……

残念だったね…
でもあの娘が自由になれてよかっ——
とんだ無駄骨だ
それにあの人買いに渡した装身具は
見る人間が見れば出所が分かる

サクラ
君は本当に今の状況が分かっているのか？
……
他人に施す優しさなど
今の俺達には無用なものだ
ちょっ…
待って下さいよグレイさん!!
そんな言い方…ッ
すみません
義兄上さまの仰る通りです
サクラさん
……？

でも
見過ごせませんでした
許して下さい
……
分かればいい
先を急ごう
すみません
少しだけ
一人にして
もらえますか
サクラ!!
すぐ
戻りますから
バ
どいた
どいたぁ〜ッ!!!
タタ
──っ!!

ダ
カイ!!
お前も
手伝ってくれ
サクラを
連れ戻す!!
グレイさん
言い方が
酷いですよ!!
あれじゃ
サクラさん
だって――
だが
あの位
強く言わねば
あの娘は
優しさを
捨てられない
捨てなきゃ
だめなんですか!!?
おれは
サクラさんの
優しさ
いいと思います!!

今の俺達に優しさなど無用だ
いや…害悪ですらある

でも……っ!!
とにかく手分けしてサクラを探すぞ
ダッ

タタ
なによ
あの娘
ばっかじゃないの!?
あたしなんかのために

でも
これで自由だ
また人狩りに
捕まったら
たまんない
とっとと
街を出て――

…………

グレイさん…状況が厳しいのは分かるけど
あんな言い方…

…………
父様…
母様…
姉様……
父様は…私に
優しくあれと
仰りました

でも……
サクラ!!!
グ

ザッ
……………

すみませんのう……
いえ 気にしないで下さい
グレイさんは ああ言ってたけど…

人に優しく……
親切にして
悪いわけ
ないんだ
それは きっと
この世界だって
変わらない
はずさ……
お孫さんの
働いてるお店は
一緒に探します
から
その前に少し
いいですか？
グレイさん!!
その人は
……？
困ってらしたんで
手助けしたんです
お孫さんを探して
いるそうで

すみません
ねえ
お若いのに
お優しい
本当に
有難いこと
です……
ありがたい
本当に
──
!!
ギョロ

シダッ
標的まで
運んでくれるんだからな…ググ…ッ!!!
――っ!!

……!!
グ……
もう遅い
ガラン
グールの毒は
ギガントをも
殺す……

変化(へんげ)…
貴様
屍食鬼(グール)か…
義兄上さまっ!!
……!!
グレイさんっ!!
そんな……っ!!!
ダッ
!!
ヒュ

アダールの姫
貰い受ける

ちっ…!!

俺のことは
いい!!

でも……ッ!!!

お前にはもっとやらなくちゃいけないことがあるだろうがッ!!!
そうだぞカイ
この愚か者よ――

……!!!
まったく
汝もサクラも
己の立場と器を
これほどに
弁えておらぬ
とはな……
これで
悟ったであろう？
優しくある姿は
美しい
だが
今の汝らは
そうある資格を
持ち得ぬのよ
優しさに…
資格が…？
応よ
不満か？
あるいは
己が不明を
悟ったか
妾が下僕よ

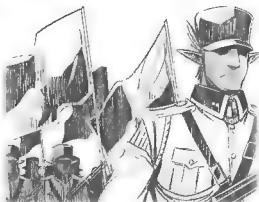
ならば
立ち上がれ!!!
顔を上げろ
敵に
立ち向かえ!!!
それが今
この世界に
在る　お前の
唯一の価値!!!
カイ……
サクラを…

頼む……
──はいッ!!!

【ダーラ共和国】

パンナ＝ケア大陸の西、ランドルール地方に位置する、ダークエルフを支配階級にオーガなどを取り込んでいる貴族共和政の国家。最高意志決定機関は高位貴族から選ばれる元老院であり、その議長が実質の最高権力者となる。

アルビオン王国とランドルール地方の覇権を争い、さらには世界の植民地獲得を競う国家。かつては世界帝国を誇ったが、そこに安住する間に産業革命を推し進めたアルビオンに追い抜かれてしまい、現在は再度、世界の覇権を獲得するため、軍国主義を推し進めている。

マラガの植民地政策に、会社ではなく国家の軍隊を派遣して経営を推し進めようとしており、傭兵集団ハサスを雇い、アダールを襲撃する。

【傭兵組織『ハサス』】

少数民族の原始宗教組織をベースに持つ傭兵組織。オードに雇われて、アダールへの侵略軍の中核を成し、王家を滅ぼす。組織内には神妃（アンブロシア）もいるらしいと言われているが、未確認。

第4話／仮面の勇者

さあ愚かなる下僕よ
汝に問おう――
妾が乳房には神宿る
吸うて呪われる覚悟はありや？

見せて貰うぞ
その瞳その言葉に相応しき覚悟の程……

とくと味わえ
妾が甘美なる呪乳を——
んぅ…——ああ…っ…!!

ビク！
ビク！
グ…
ウウウ…ッ!!!
ビキ
ビキビキ

ドァァアア

グ……

ウオオオー!!!

ダクリス様
あれを…!!
報告にあった
呪装者か…!?
グラーを
追っているので
しょうか
おそらくな
だが
グールには
他人に化ける
能力がある——

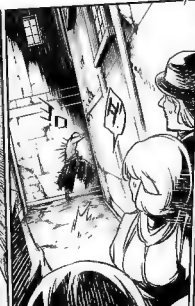
一度紛れてしまえば
もう見分けが付かん
――ヤツが暗殺者として
優れている理由の一つだ
グッ
――――!?
なんだあれは……

──ッ!!!
まさかヤツは…
ギュン

グールを特定出来ないから
このあたりの人間全てを殺るつもりか!!?
くっ…!!
キィン

!!?
パチ
ウォオオ

グアアアァ——ッ!!!
ドドドド
ジュバァァァ

馬鹿…
…な……

すごい……
追うぞ
アダールの姫の
ところに
戻るはずだ

グレイ
ここまでよくサクラと妾を守ってくれた
礼を言うぞ
あんたから礼を言われるとはな……
驚きだ
グレイさん!!
やった…か…

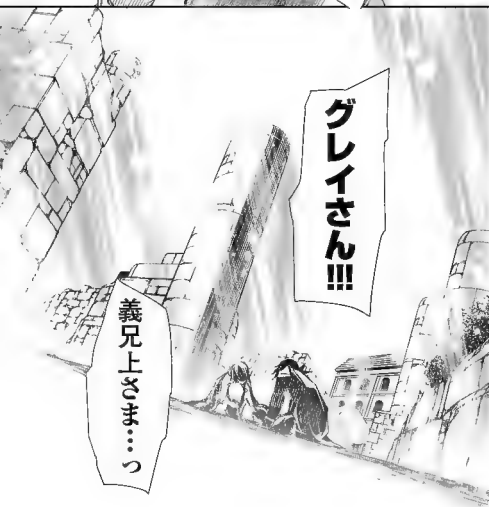
義兄上さま……!!
サクラ…か
さっきは厳しいことを言って
済まなかった
……俺もな
お前の優しさは好き…なんだよ
サクラ……
でも……っ

ただな…今
……この状況で
優しさは
贅沢だ
優しくあるためには
…そうなれるだけの
力がいる…んだ
いいか…
2人とも
生き延びろ

そして強くなれ
優しくありたいなら

強くなければ
優しくなれない
なら……

おれ 強くなって
みせます!!!

期待してる……ぜ
カイ…
ポン
グレイさん!!!
義兄上さま…っ

勇名を馳せたグレイ・エンフィールドも
つまらぬ命の落とし方をしたものだな
お前…っ!!?
ダーラの…!!
アダールの姫――サクラ・シャクンティーラ・アドニエラ
ダーラ帝国ダトラ総督――ブレド・レガン閣下の命により

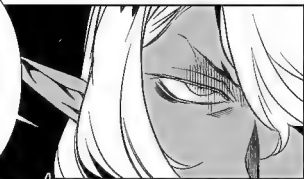
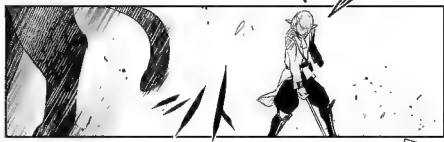
お前を捕縛する
そんなこと…
させるかぁっ!!
カイ!!
!!!

一度
神呪化すると
呪装者は　体力も
気力も　全て奪い
とられるというが…
なるほど
その噂通りだな
カイいっ!!!
お前の役目は
終わりだ
死ね

豹!!?

いや――獣人(セリアンスロープ)か!!?

撃て!!!
ドッ
グッ

…あたしが
助けたかったのは
お姫様なのに…
ったく………!!
ウウ
げん

還るのか
人の世に
え？
すまない
シャクンティーラ
俺は…自分の
役目から
逃げ出して
いたんだ
シャクンティーラ!?
…あの人…なのか？
分かった
…ならば妾は
汝を呪うぞ
呪われて汝は
神の力を得て
二度と
運命から逃げること
など出来なくなる…

そして奪うのだ
敵の命と
その力を
その宿命は汝を
生ある限り
苛み続けるだろう
…すまない
シャクンティーラ
ならば…
妾が呪いを受け入れよ!!
そして永遠に
呪われるがいい!!
人の子の王よ!!!

…………
やっと目ェ醒ましたの？
君…
サクラさんが助けた…？
ニアよ
ニア・ニーディア
おれは…
カイ
とりあえずこれ喰いなよ
…喰えればだけど

美味しい……!!

只の野草の雑炊だよ
魚のダシを利かせてはあるけど――

そうなんだ

本当に美味しい すごいよ ニア!!

ずっと……

なんのために
この世界に
呼ばれたのか

分からなかった

おれみたいな
ダメなやつが
どうしてって……

カイ…サクラを…頼む…
ギュ
おれ強くなってみせます!!!
ニア
スク
その砦に案内してくれないかな

ダーラ軍は
強いよ？
本気？
分かってる
でも
おれは行く

頼むよ
おれに力を
貸してくれ
ニア

ったく
しょーがねーな!!
いいか
サクラ姫さまを
助けるためだからな

とにかく今は学ぶんだ
そして出来ることを探せ

…もう逃げない
おれはここで……

この世界で
戦う

──7日後
ダーラ帝国軍
スリーア砦
相変わらず
警戒は固いな…
本気でやるン
ですかい
隊長？
ウチの隊だけで
あそこを落とせ
ってのは──
つまり死ねって
ことですぜ？

……だが
それが命令だ
はぁ
やれやれ
無駄にマジメですねぇ
無駄とはなんだ!!
クラッツ家って
いやぁ 名門だ
なのにこんな
僻地に飛ばされて
何かやったんですか?
リギア・クラッツ少尉殿
うるさい
――戻るぞ
へいへい
ザッ
ワイワイ

ったく
やってられ
ねーよなぁ

給料がいいって
話だったが

これじゃ釣り合い
とれねぇぜ

隊長は女の
しかも新米だし

あのデカい乳以外
いいとこねぇぜ

酒でも飲まなきゃやってられねえよ!!
こんな滅茶苦茶な任務!!
仕方ないでしょう
みんな もう諦めてるんですよ
この数じゃ全滅するしかないってね
だが……っ
誰だっ!!
隊長 不審なヤツが
放せってば!!
あたしは敵じゃないよ!!

そうだな
放してやってくれ
彼女はおれの連れだ
お前は…!?
グレイ・エンフィールド少佐だ

――この世界の後世の歴史書に
〝カイ・ワタリ〟という名は一切登場しない
スリーア砦を落とすのがお前達の任務か？
ええ
そうですよ
だが一部の文献には
アルビオン帝国が最大の版図を誇り
繁栄を築いた時代の最大の功労者といわれる
伝説的な英雄――

では
この戦い——
おれが指揮を執る

いいな?

そして
その伝説的な
活躍の始まりは
このスリーアの戦い
からだったという――
『神呪のネクタール』第①巻／完

はじめての方ははじめまして。
クェイサーを読まれていた方は、お久しぶりです。
『神呪のネクタール』第１巻、手にしていただき本当にありがとうございます！

×　×　×

異世界モノがブームだから……ってわけじゃないんです。
そもそも世界史とかをやってた人間なので、架空の歴史とか世界をつくるのには元々興味があって……ただ、昔はファンタジーをやりたい、というと敬遠されることも多かったのですが、逆に、今の異世界モノブームでやりやすくなった感じはします（実はREDのイトー編集長にも、クェイサーの連載開始の頃はファンタジーはあんまり……と言われた記憶があったり／笑)。

×　×　×

てなわけで、趣味全開で始まりました『ネクタール』。
性懲りもなく今作でも乳を吸います。カバー折り返しにも書きましたが、どこかでパクられるまでやり続けてみせますとも、ええ！
ですので皆さんも「またか」とか呆れずに、ひき続き応援してくださると本当に嬉しいです。
佐藤さんも私も全力でがんばりますので、よろしくお願いしますね！

弥生某日 吉野弘幸

追記：クェイサーの最後のときにいただいたお手紙なので、このネクタールも読んでくれてるかはわからないのですが……嬉しいのでやっぱりお礼を言わせてください。
あやなさん、熱いお手紙ありがとうございました！就職が上手くいってること、お祈りしてます！

神呪(しんじゅ)のネクタール 1

2017年6月1日　初版発行

著　者　吉野弘幸・作
佐藤健悦・画

発行者　沖　浩
発行所　株式会社 秋田書店
〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-1326　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座　00130-0-99353
印刷所　大日本印刷株式会社
Printed in Japan

ISBN978-4-253-23826-7

デジタル版　2017年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com